

# 飯田市新型コロナウイルス感染症 緊急対策事業

## 【 第 9 弾 】

令和 3 年 6 月  
飯 田 市



### 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業により行う事業及び事業費

飯田市  
新型コロナウイルス  
感染症緊急対策事業  
【第9弾】

総事業数  
7 事業  
総事業費(※)  
326,956千円

【財源内訳】  
国費 306,245千円  
その他 5,000千円  
一般 15,711千円  
326,956千円

(※)令和3年6月補正  
予算案第2号及び  
第3号の該当部分  
の合計

#### ① 感染予防対策 [ 1 事業 ] 8,000千円

- ◆新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための水際対策

#### ② 個人への支援 [ 3 事業 ] 276,127千円

- ◆子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）
- ◆子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（その他の世帯分）
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種の推進（事業費の追加）

#### ③ 教育現場への支援 [ 1 事業 ] 7,711千円

- ◆スクールサポートスタッフ配置

#### ④ その他の対策 [ 2 事業 ] 35,118千円

- ◆コロナ禍の環境変化を捉えたサテライトオフィス等の開設支援
- ◆避難所における感染症まん延防止対策の強化

# 令和3年度飯田市一般会計補正予算第2号 における飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業

## ◆事業数及び事業名 【1事業】

- ・新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための水際対策

## ◆事業費

総事業費	8,000千円
(財源内訳)	
一般財源	8,000千円

3

### ① 感染予防対策 「新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐための水際対策」

## 簡易検査キット（抗原定性検査）を活用した水際対策

補正  
第2号

(8,000千円) 【市】

- ◇当圏域の感染事例は、同居の家族、職場の同僚、会食の場合等が主なものですが、その原因は感染拡大地域との往来に起因しています。
- ◇また、従来株よりも感染しやすく、重症化しやすい変異株への置き換わりが急速に進んでおり、当地域においても、変異株による感染の拡大が懸念されています。
- ◇こうした状況を踏まえ、日常生活に制限が加わる最悪の事態に陥ることがないように、また、変異株の脅威から市民の生命と生活を守るため、簡易検査キット（抗原定性検査）を無料配布し、地域外との往来をされた方や体調に不安を感じている方に迅速かつ多くの検査を行うことによる水際対策を実施します。
- ◇本事業は、検査キットの実用性及び検査キットを活用した水際対策の有効性の検証を行う事業としても位置付けます。

### ■対象者

飯田市内に住所を有する方又は飯田市内の事業所、学校等に勤務、通学等する方で、下記の条件に該当する方のうち、検査を希望する方

- 感染拡大地域との往来があった方（圏域外通勤通学者を含む）
- 冠婚葬祭等により、感染拡大地域から来飯する親戚等
- 倦怠感などがあるものの、診療所等での診療を迷っている方
- 陽性者の濃厚接触者や接触者に該当せず検査対象にはならないものの不安を感じている方

### ■実施方法

検査を希望する方は、事前に飯田市へ所定の形式で申し込みを行い、簡易検査キットによる検査後、検査結果や感想等を市へ報告していただきます。

### ■配布個数

5,000個

### ■配布方法

自宅等への郵送

### ■受付期間

令和3年6月21日（月）から令和3年7月16日（金）まで（予定）  
※予定数量の配布が終了した時点で終了します。

【お問合せ先】  
危機管理室  
☎ 0265-22-4511 【内線2430】

4

# 令和3年度飯田市一般会計補正予算第3号

## における飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業

### ◆事業数及び事業名 【6事業】

- ・子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）【70,415千円】
- ・子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（その他の世帯分）【99,973千円】
- ・新型コロナウイルスワクチン接種の推進【105,739千円】
- ・スクールサポートスタッフ配置【7,711千円】
- ・コロナ禍の環境変化を捉えたサテライトオフィス等の開設支援【30,118千円】
- ・避難所における感染症まん延防止対策の強化【5,000千円】

### ◆事業費

総事業費 318,956千円

(財源内訳)

国費	306,245千円
その他	5,000千円
一般	7,711千円
	<hr/>
	318,956千円

5

② 個人への支援 「子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）」

## 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）の給付

補正  
第3号

(70,415千円) 【国】

◇新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世帯に対しその実情を踏まえた生活支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しています。

### ■対象者

- ①令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けている世帯（申請不要）
- ②公的年金等を受給していることにより、令和3年4月分の児童扶養手当の支給を受けていない世帯（児童扶養手当に係る支給制限限度額を下回る世帯に限ります。）
- ③令和3年4月分の児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が児童扶養手当を受給している世帯と同じ水準になっている世帯

### ■給付額

児童1人当たり一律5万円

### ■給付時期

- ①の方 … 令和3年5月11日から給付開始
- ②③の方 … 申請後給付（令和3年5月24日から給付開始）

### ■これまでの給付状況（令和2年度実施）

- ・子育て世帯臨時特別給付金（児童1人あたり1万円）
- ・児童扶養手当受給世帯臨時特別給付金（児童1人あたり2万円）
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金（1世帯5万円、第2子以降1人あたり3万円）

【お問合せ先】  
健康福祉部 子育て支援課  
☎ 0265-22-4511 【内線5737】

6

# 子育て世帯生活支援特別給付金（その他の世帯分）の給付

(99,973千円) 【国】

◇この度、国から子育て世帯のうち新型コロナウイルス感染症による影響を受けているひとり親世帯以外の世帯への生活支援策が示されたことを受け、生活支援特別給付金を支給します。

## ■対象者

- ①令和3年4月の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている方で、令和3年度分の住民税均等割が非課税である方（申請不要）
- ②①に該当する方を除く、18歳未満の子（障がい児については20歳未満）の養育者で、令和3年度分の住民税均等割が非課税である方
- ③18歳未満の子（障がい児については20歳未満）の養育者で、新型コロナウイルス感染症の影響を受け令和3年1月以降の家計が急変し、令和3年度分の住民税均等割非課税者と同様の事情にあると認められる方

※令和3年4月1日以降令和4年2月28日までに出生した児童も対象となります。

## ■給付額

児童1人当たり一律5万円

## ■給付時期

- ①の方・・・令和3年7月6日（予定）
  - ②③の方・・・申請後給付（令和3年7月1日から申請受付開始、令和3年7月16日初回給付予定）
- ※③の方については、該当される方を特定することが難しいため、対象となる可能性のある全世帯に対しチラシを配布し周知する予定です。

【お問合せ先】  
健康福祉部 子育て支援課  
☎ 0265-22-4511 【内線5737】

# 新型コロナウイルスワクチン接種の推進に向けた体制強化

(105,739千円) 【国】

- ◇新型コロナウイルス感染症対策の要となるワクチン接種については、令和3年2月から飯田医師会をはじめとする関係機関と連携して体制整備を進めてきました。
- ◇75歳以上の方を対象として、5月14日から集団接種会場で、5月17日から医療機関での接種を始めました。また、65歳以上の方へ接種券を送付しました。
- ◇今回はコロナワクチンコールセンター、集団接種会場の機能の強化を図るための費用等を追加します。

## ■今回の追加費用の主な使途

- ① コールセンター機能増強
- ② ワクチン接種業務従事者の確保
- ③ ワクチン配送
- ④ 集団接種会場の施設改修

【お問合せ先】  
健康福祉部 保健課  
☎ 0265-22-4511 【内線3000】

## スクールサポートスタッフの配置

(7,711千円) 【市】

- ◇スクールサポートスタッフとは、コロナ禍における学校運営において、教員が児童生徒の教育活動に専念できるよう、学校内・教室内の消毒作業等の業務を支援するスタッフのことです。
- ◇主な業務は、教室内の換気・清掃・消毒等、児童生徒の健康観察のとりまとめ、家族との連絡業務補助などです。
- ◇標準学級数7学級以上の11校には、県負担で配置されています。必要となっている6学級以下の学校16校に、市負担でスクールサポートスタッフを配置し、コロナ禍における学校運営を支援します。

【お問合せ先】  
教育委員会事務局 学校教育課  
☎ 0265-22-4511 【内線3713】

9

## コロナ禍の環境変化を捉えたサテライトオフィス等の開設支援

(30,118千円) 【国】

- ◇新型コロナウイルス感染症の拡大等を受け、都会の企業や事業者が地方で働く動きが出てきています。
- ◇そこで、こうした動きを捉え、企業や事業者、人材をこの地域に呼び込み、地域課題の解決や関係人口の増加につなげるため、サテライトオフィス等の誘致と事務所開設への支援を行います。

■地方創生テレワーク交付金を活用し、以下の支援等を行います。

- ①お試し入居支援補助事業 【最大30万円】  
一定期間、エス・バード（※1）へお試し入居する県外企業への補助
- ②サテライトオフィス開設支援事業【最大100万円】  
市内へ事業所を開設する企業へ支援金を支給
- ③進出企業活動支援  
産業支援機関により進出企業の販路開拓、PR等を支援
- ④サテライトオフィス誘致支援事業と施設整備  
地方進出検討企業へのプロモーション及びマッチングイベント等への参加を行うとともに受け皿となるテレワーク機能をエス・バードに整備 など

（※1）エス・バードとは…



- 産業振興と人材育成の拠点 エス・バードは、産官学連携によるリーディング産業の創出、未来にはばたく人と技術を育てることを目的として、旧飯田工業高校の校舎等を利用し平成31年1月から運用を開始しました。
- A棟は飯田工業技術試験研究所、B棟は長野県工業技術総合センター（サテライト）、南信州・飯田産業センター及び飯田市工業課、C棟は信州大学南信州・飯田サテライトキャンパス、E・F棟には食品系試験室や燃焼・耐火性試験室等があります。

【お問合せ先】  
産業経済部 工業課  
☎ 0265-22-4511 【内線4433】

10



## 避難所における感染予防資機材の購入

(5,000千円)

- ◇災害時に被災者が避難する避難所における新型コロナウイルス感染症対策として必要となる物品等を購入し災害への備えを強化します。
- ◇この事業は、令和2年度に市内企業の方からいただいた寄附金を活用した事業です。

(※)簡易型避難所用テントとは…

## ■購入予定物品

防護マスク

フェイスシールド

飛散防止透明パーテーション

簡易型避難所用テント(※) など



- 体育館や公民館等の広い避難所スペースにおいて、プライベートな空間を確保するために、避難所の中に設置して使用します。
- 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症への対応として、また、プライバシーを保護しつつ見守りも可能となるよう避難所内の空間を仕切るために使用します。
- どなたでも簡単に組み立てできる仕様となっているテントを購入する予定です。

【お問合せ先】  
危機管理室  
☎ 0265-22-4511 【内線2437】

11

## 【参考】これまで実施してきた主な緊急対策事業

## 第1弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第1号 ]

～ 緊急対応 ～

108億5,720万円

- ◆ 休業要請等に伴う事業者への支援
- ◆ 事業者への家賃補助
- ◆ 飲食店への支援
- ◆ 特別定額給付金の給付
- ◆ 子育て世帯臨時特別給付金の給付
- ◆ 1人1台タブレット端末の年度内整備
- ◆ 地域外来・検査センターの設置及び運営
- ◆ 市立病院の資機材整備 など



## 第2弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第2号 ]

～ 産業とくらし  
の下支え ～

5億4,521万円

- ◆ 全業種に対して、新たに給付金を支給
- ◆ 宿泊業者への特例支援金
- ◆ 宿泊業者等に対して、新たに給付金を支給
- ◆ 児童扶養手当の上乗せ給付
- ◆ 福祉施設等、保育所等、医療機関等の感染症対策への支援
- ◆ 飯田市出身の学生応援プロジェクト など

## 【参考】これまで実施してきた主な緊急対策事業

### 第3弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第4号 ]

～公助から  
共助へ～  
7億1,400万円



- ◆ 飯田商工会議所と連携したプレミアム商品券事業による地域消費の喚起
- ◆ 「がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン」による観光需要の喚起
- ◆ ひとり親世帯に対する臨時特別給付
- ◆ 小中学校におけるICT教育推進に向けたネットワーク環境の整備など

### 第4弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第6号 ]

～新しい日常へ  
・感染再拡大へ  
の備え～  
13億1,114万円

- ◆ 新たな生活様式に適応するための事業所の感染症対策への支援
- ◆ 中小企業振興資金「新型コロナウイルス対策資金」の新設
- ◆ サテライトオフィス等の開設への支援
- ◆ 乳幼児健診等の実施に向けた保健センターの設備改修
- ◆ スマートフォンを用いた公金収納システムの導入
- ◆ 子育て支援関連施設の感染症対策の強化など

13

## 【参考】これまで実施してきた主な緊急対策事業

### 第5弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第8号 ]

～飯田らしい  
新たな日常へ～  
5億9,701万円



- ◆ 地元企業のプロフェッショナル人材確保への支援
- ◆ 公共交通事業者（高速バス）の感染症予防対策への支援
- ◆ 地域外来・検査センター従事医師等に対する罹患補償
- ◆ 小学校における特別教室への空調設備の整備など

### 第6弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第9号 ]

6,282万円

- ◆ 飯田市出身学生の感染症検査費用及び帰省費用の補助
- ◆ 高齢者、介護医療従事者等への抗原検査費用の補助
- ◆ 休日夜間急患診療所の施設整備
- ◆ 飯田市新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の開設
- ◆ 児童福祉施設等の職員への慰労金給付の支援など

14

## 第7弾 [ 令和2年度飯田市一般会計補正予算第12号 ]

8億9,169万円

- ◆ 飲食店事業継続支援金の給付
- ◆ プレミアム割引クーポン券による地域消費の喚起
- ◆ 雇用調整助成金又は緊急雇用安定助成金の申請費用の補助
- ◆ 新型コロナウイルスワクチン接種事業
- ◆ 受験生への感染症検査費用の補助
- ◆ コロナ禍に対応する学校運営及び校外活動延期等への支援 など



## 第8弾 [ 令和3年度飯田市一般会計補正予算第1号 ]

1億9,175万円

- ◆ 観光需要回復・地域内消費喚起  
『飯田市民支えあい市内観光キャンペーン』及び『宴会場利用地域交流応援割引』
- ◆ 中小企業の資金繰り支援
- ◆ 各種お祭りの実施に関する支援
- ◆ 令和2年度飯田市成人式の開催に伴う抗原定量検査等の費用助成
- ◆ 公民館への情報通信環境（公衆無線LAN）の整備